

千曲市立治田小学校

きらり治田

特集!!
地域の方からのご意見

学校評議員会から

2月7日(水)に学校評議員会がありました。今回は1年生と共に給食を食べてもらい、1,2年生の授業参観もしてもらいました。



学校評議員の皆さんとの給食

いよいよ年度末です。今年度治田小学校の教育活動を総括する時期です。

学年では、最終の参観日を行いました。

また、学校評議員会を始め、地域の方にお越しいただき、本年度の活動についてご意見をいただきました。

最大の学校行事である卒業式、6年生が気持ちよく旅立ちの日を迎えられるように準備しています。

発表の質を

- ・子どもたちも非常がんばっている。発表の声の大きさなどさらにがんばりたい。
- ・言葉遣い(授業中も含む)に気をつけていく必要がある

人前でも自信を持って言えるような力を

- ・授業につながる行事、授業につながる行事を
- ・音楽会や、運動会など子どもたちの活躍ぶりが素晴らしい。普段の授業でもその力がつながるようにしたい。相手の話を聴く力 しっかりと解いていく力 お互いに練り上げていく力が必要!

体験的な学習を活かして

- ・稲荷山養護学校との交流など、いろいろな人との交流を通して子どもたちが身につけることが多くある。
- ・児童養護施設の子どもたちと一緒に取り組めることを大切に

悲しい思いを閉じ込めない

- ・いじめられていることや、悲しい思いを誰にも相談しないということがない環境を作ってほしい。
- ・大切な人(家の人)には心配をかけたくないと思っとなかなか言い出せないことがあるのではないか。聞いてあげる人が必要
- ・いじめに関しては、周りもそうであるが自分たちの問題にして解決していこうとする学級づくりを

SNSへの対応を!

- ・YouTuber等言われているが、子どもたちの中でかなりすすんでいる。保護者がついていけない部分もあるので、保護者も交えた研修を!
- ・人前で言えないことをそのままSNSにアップして発信しているのでは?

給食はしっかり食べている

- ・1年生でありながら、みんな整然と配膳をしていることに感心
- ・給食をしっかり食べている子どもが多い。

- ・箸の持ち方の気になる児童がいる(豆をつまんで練習したことを思い出す)
- ・全員がそろっていただきますをしています。継続してください。

そうじを大事にしたい

- ・木のぬくもりのある校舎を掃除させたい。(冷たいコンクリートをぞうきんがけをしていたり、高学年棟で床の割れたろうかをそうじしたりするのを見て・・・)

挨拶を広げたい

- ・地域では、こちらから挨拶をすれば返してくれる子どもたち。今日の参観では、子どもたちから「こんにちは」と声をかけてくれた。その輪を広げたい。

地域への発信を!

- ・子どもいじめ防止サミットへの参加はすばらしく、いじめ防止のための取組みをしていることを是非地域にも分ってもらいたい。

保護者や中学校との連携を

- ・中学校では、全国学力学習状況調査によるとDVD視聴など多い結果が出ている。保護者のキビキビチェックを活かして小学校の段階から減らしていける方向を!

非違行為防止研修の継続を

- ・職員室の後ろの標語を見て、先生方が熱心に研修されていることが分りました。



学校評議員の皆さんとの給食

目次:

学校評議員会から	1
治田型コミュニティスクール実行委員会	2
守る会総会	3
アフガニスタンに文房具を!	3
次期児童会会長・副会長に聞く!	4
本年度の非違行為防止研修	4

治田型コミュニティスクール実行委員会

2月9日（金）には、治田型コミュニティスクール実行委員会があり、地域の皆様が集まりました。

大勢の皆様に参加いただき、治田小の子どもたちのために意見をいただきました。



定期的に玄関前を絵画で飾っていただいています。(待井先生)

「よい一日になればよいな。」と願いながら私たちが本を選んで読むことができました。
(四季の会清水さん)

本年度の活動を通した子どもの姿

□リンゴの摘花

子どもたちは、この地域にリンゴが多いこと、花が白いこと、中心花があって摘花するときにとっても緊張したことなど、初めて知ったことや体験したことが印象に残ったようである。校歌にもある地域のリンゴについて、実際に見てそして体験することが大事なのではないか。この機会を逃しては、校歌にあるリンゴに接することは少ないと思う。年4回来てもらっているが、自然相手でもあるので、農業作業と学校の日程との調整が難しい。

□クラブ活動(生花)

子どもにたくさん声をかけ、落ち着いて活動することができた。四季折々の花や、遊び心も半分という気持ちで花を準備している。(17名分どんな花にするかを探している)
子どもたちにとっては良かったようであるが、本当に楽しんでいるか？やらされ感があるのではないかと毎回思いながら取り組んでいる。オリジナリティーのある生花ができたように思う。

□コカリナ

コカリナをプレゼントした。11月に贈呈式をやっていただき感激した。プレゼントしてよかったと思う。3の2の皆さんが推進してくれた。今年1年で終わらせることなく、地域に発表するなどひろがっていくことを希望する。

□読みきかせ(学級朝の読書)

年度当初はざわつく感じがあったが、よく聞いてくれている。先生方にも一緒に楽しんでもらうし、読み手の私たちも同じ時間を一緒に楽しく過

ごせた。「よい一日になればよいな。」と願いながら私たちが本を選んで読むことができた。今年度の読書期間は「冒険・探検」をテーマにして読んだ。心に刻んでほしい。

学年を超えた活動としたときに

リンゴの摘花は、リンゴの花を見て教えたい。咲く時期があるので、何学年が行うかを4月下旬には決定してほしい。

- できるだけ早く、どの学年(クラス)で何をやるかを決定して、5月の運営委員会で示します。

参加型ボランティアについて

区長として区へ呼びかけを行い、区長会としても参加した。みんなで応援して、短時間の参加ができる。高齢者に声をかけて夫婦で参加して下さった方もいた。「参加してよかった」という声もある。参加した方の呼びかけで2回目にはさらに多くの方が参加した。PRする必要があるので、区長の引き継ぎ会で伝えたい。気持ちよくお互いに交流できるのが良い。

「開かれているので、いつでも来てください。」と言われても、なかなか参加できないのが現状である。

来年度も実施する予定です。



リンゴの摘花(3年生)



参加型ボランティア
全校草取り作業

守る会総会

2月9日(金)に治田型コミュニティスクール実行委員会の後に、守

る会の皆さん約40名に来ていただき、総会を持ちました。

防犯関係

- ・声掛け不審者が治田、八幡小学校区であった。警察に連絡してほしい。
- ・2月1日から2月6日まで重点的に八幡地籍をパトロールしている。

守り隊関係

- ・寒い時期が続いているが、元町の信号機付近で毎朝必ずゴミ拾いを行っている。マスクが1日1枚から2枚は落ちている。→学校で指導をお願いしたい。PTAでも落とされたものは拾うように言ってほしい。
- ・あいさつについては、あまりしないように感じる。あいさつは基本であるので、地域や保護者、学校でもあいさつができるように指導してほしい。
- ・目立ってやんちゃな子はいなくなってきた。みんなよそよそしい感じがする。スケールが小さくなったのではないか(ここ1、2年)
- ・コメリまで親が子どもを送ってくる。午

- 後も迎えに来ている。親がしないと、子どももしない、小さい地域であるので、保護者も含めて挨拶くらいはしたい。
- ・補導センター便りもぜひ見てほしい。

あいさつについて

- ・小学生、中学生にあいさつをしている。あいさつを返してくれるかなと思いつながらやっている。子どもたちに「地域の年寄りが、挨拶してくれたなあ」という思いを持って大人になってほしい気持ちで、あいさつをしている。ここにいる関係者の皆様には、見返りを期待しないで、あいさつしてほしい。

PTA会長から

- ・改めてみなさんに守られていることに感謝。マスクを拾わない。自力登校ができない。チェックする方向でいきたい。今後とも皆様よろしく願います。



子どもたちの様子を職員からお話ししました

アフガニスタンに文房具を！

2月1日、今年度最後の児童会で国際ボランティア委員会に、本校の学校評議員でもある、開眼寺住職の柴田文啓さんから、アフガニスタンについて、お話を聞きました。

アフガニスタンはイスラム教の国であり、豚肉は食べないなど、宗教の違いから私たちと異なったところもあること。

2001年9月11日 同時多発テロによりますますアフガニスタンが戦場と化してしまったこと。

そんな中、2005年に文房具をおくる運動が立ち上がりました。文房具は孤児院に送

られています。

2年に1回飛行機で送っています。それ以来のおつきあいです。

柴田さんには、5年生の希望者対象にアフガニスタン大使館へ年に1回連れて行ってもらっています。大使館訪問は本当に貴重な体験となります。

文房具を柴田さんにお渡しして、アフガニスタンへ届けていただくようお願いしました。



柴田さんにアフガニスタンのお話をさせていただきました



校長室で国際ボランティア委員長 山崎さんから柴田さんに文房具をお渡ししました

千曲市稲荷山1360

電話: 026 272 1054

FAX: 026 272 4644

電子メール: harutasho@school.chikuma-ngn.ed.jp



(文責)塩野入 崇

夢や希望をはぐくみ、目標に向
かってチャレンジする子ども

ホームページもご覧下さい
[http://www.chikuma-ngn.ed.jp/
~harutael/](http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~harutael/)

次期児童会会長・副会長に聞く！

来年度の児童会の重点は？

「あいさつ」と「そうじ」です。

そのための取組は？

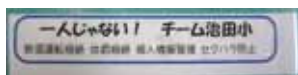
・まずは、自分から、そして本部役員さらに5年
生全員で、他の学年の見本になるように取組
みたいと思います！

本年度の非違行為防止研修

「向学の気風に満ち、地域から信頼される学校づくり」

・迅速な「報連相」 ・ゆとりを持ち、お互いが語り合える開
かれた職員集団 ・積極的な職員研修の推進 ・非違行為
を起こさない強い意志の個と集団

を目標に年間34回の研修を行
いました。



職員間の合い言葉

非違行為防止委員会主任として教頭先生を、委員会として
教務学年主任会を位置づけました。

また、今年度も第三者委員を、PTA会長さんをお願いし
て研修会にも参加していただきました。

「地方公務員法による懲戒処分及び体罰事案の経緯を確認後、学年毎に非違行為防止に向けて合い言葉を作成して
いました。非違行為がもたらす様々な悪影響を改めて確認
することができ、合い言葉の作成の際、積極的な意見交
換がされ先生方のチームワークの良さを見ることができまし

た。非常に有意義な研修会であったと感じました。」との感想
をいただきました。

非違行為防止に向けて、われわれ職員の心に響く研修を
心掛け、繰り返し行ってきました。あってはならない非違行
為を防止するのは、個々の気持ちと、治田小職場の開かれ
た職員集団が大切です。

保護者の皆様、地域の皆様に信頼される学校を目指し
て、更に取り組んで参りたいと思います。今後ともよろしくお
願いします。

(校長 塩野入 崇)



標語づくり(職員研修)